

区分	専門科目	単位	1 単位
科目名	小児臨床看護Ⅰ	時間数	30 時間
講師名	専任教員	履修学年	2 年次
概要	小児の健康障害とその影響について理解し対象に応じた看護を学ぶ。		
学習目標	1. 健康障害が小児とその家族に及ぼす影響が理解できる。 2. 小児の健康状態について小児の発達段階に応じたアセスメントできる。 3. 小児の健康状態に応じた看護援助を学ぶことができる。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1	外来における看護	講義	
2	問診（発熱で外来受診した幼児の事例）	演習	
3	入院中の小児の看護	講義	
4	経過別看護	講義	
5	検査処置を受ける小児の看護	講義	
6	与薬・輸液管理	講義	
7	手術を受ける小児と家族への看護	講義	
8	川崎病の事例（幼児期）	演習	
9	川崎病の事例（幼児期）	演習	
10	川崎病の事例（幼児期）	演習	
11	喘息の事例	講義	
12	身体計測・状態観察	演習	
13	身体計測・状態観察	演習	
14	身体計測・状態観察	演習	
15	試験・総括	試験	
使用教科書・教材・参考書			
系統看護学講座 専門分野 小児看護学1・2 医学書院 パーフェクト実習ガイド小児看護：照林社 エビデンスに基づく疾患別関連図：中央法規出版			
成績評価の方法			
演習 50％ 筆記試験50％			
備考			
事前予習確認にて講義・演習参加となります。 事前課題及び終了後レポート提出あり 全て各クラスでの授業			